

財政収支(1-3月)

(1) 1-3月の歳入は前年同期比34.6%増、税収は同44.9%増。歳出は前年同期比12.6%増。
 (2) 結果として1-3月の財政収支は227.80億リラの黒字(前年同期比177.0%増)、プライマリーバランスは717.08億リラの黒字(同727.3%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2020年1-3月(A)	2021年1-3月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	2,557.49	3,441.15	34.6%
税収	1,761.00	2,550.98	44.9%
所得税	373.44	482.82	29.3%
法人税	270.69	399.89	47.7%
付加価値税(国内及び輸入)	389.60	755.82	94.0%
特別消費税	381.41	479.81	25.8%
その他税収	3.46	4.33	25.1%
税外収入等	7.96	8.90	11.8%
歳出(b)	2,853.30	3,213.36	12.6%
人件費	758.14	877.54	15.7%
物品及びサービスの購入	183.42	169.12	▲7.8%
経常移転	1,137.36	1,337.82	17.6%
資本支出	161.14	100.06	▲37.9%
支払利子(c)	382.48	489.28	27.9%
その他歳出	2.31	2.40	3.8%
財政収支(a-b)	▲295.81	227.80	177.0%
基礎的財政収支(a-(b-c))	86.67	717.08	727.3%

経常収支(1-2月)

(1) 1-2月の経常収支は、44.25億ドルの赤字(前年同期は34.09億ドルの赤字)。
 (2) 1-2月の貿易収支(物品)は39.95億ドルの赤字で前年同期から赤字幅縮小、旅行収支は8.8億ドルの黒字で前年同期から黒字幅縮小。

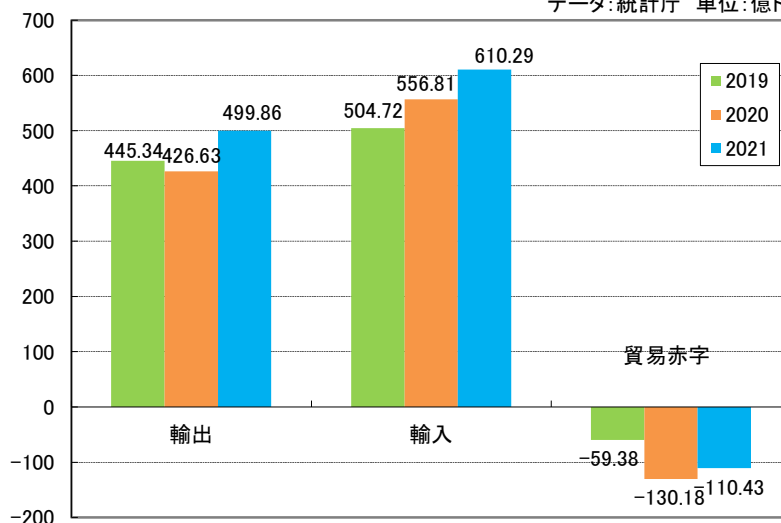
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2020年1-2月(A)	2021年1-2月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲34.09	▲44.25	▲29.8%
貿易収支(物品)	▲52.60	▲39.95	24.0%
サービス収支	30.51	10.06	▲67.0%
旅行収支	21.80	8.80	▲59.6%
第1次所得収支	▲11.64	▲16.43	▲41.2%
第2次所得収支	▲0.36	2.07	675.0%
労働者送金	0.25	0.23	▲8.0%
資本移転等収支	▲0.10	▲0.19	▲90.0%
金融収支	▲7.63	9.72	227.4%
直接投資	▲12.05	▲9.32	22.7%
証券投資	8.98	▲51.03	▲668.3%
その他投資	▲5.22	25.12	581.2%
外貨準備	0.66	44.95	6710.6%
誤差脱漏	26.56	54.16	103.9%

貿易収支(1-3月)

(1) 1-3月の輸出額は499.86億ドル(前年同期比17.2%増)、輸入額は610.29億ドル(同9.6%増)となり、この結果、貿易収支は110.43億ドルの赤字(同15.2%赤字幅縮小)となった。
 (2) 1-3月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は42.4%(前年同期は42.0%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は34.2%(前年同期は31.2%)となっている。

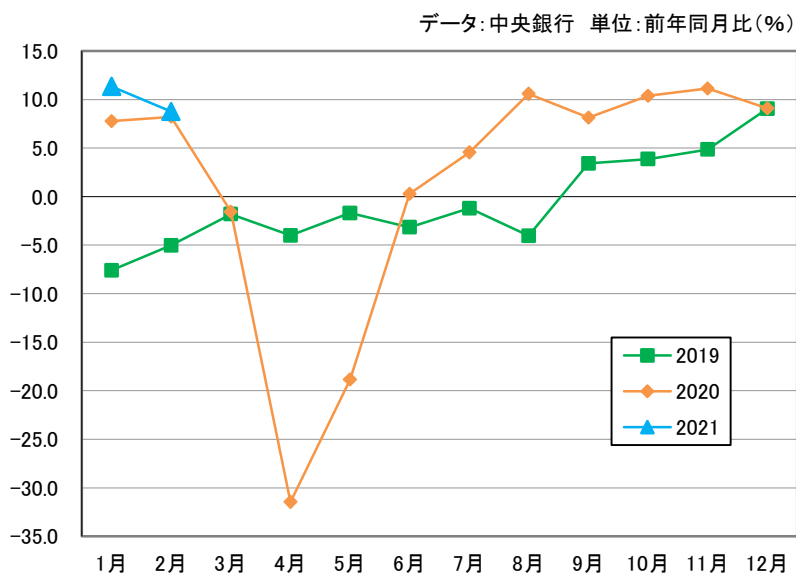
データ:統計庁 単位:億ドル



鉱工業生産(2月)

(1)2月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)8.8%増、前月比(季節及び日数調整後)0.1%増。

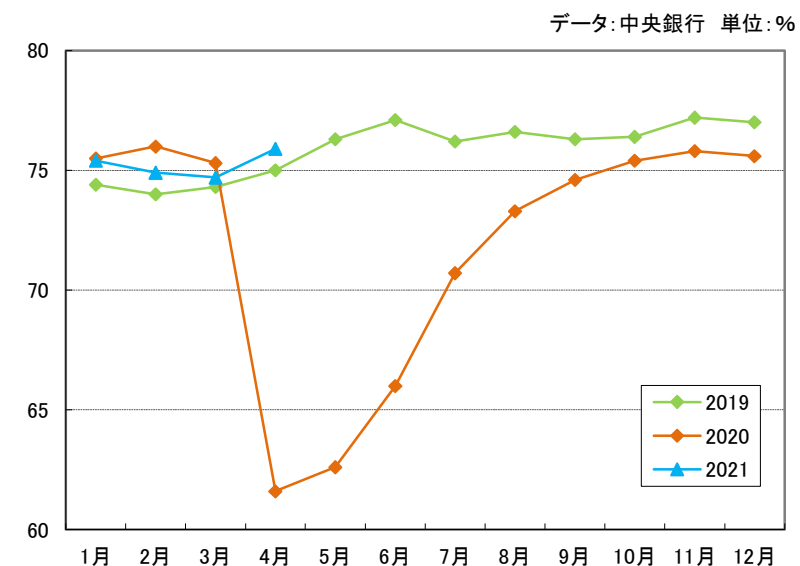
(2)分野別では、耐久消費財が前年同月比19.5%増、中間財が同13.7%増、資本財が同5.9%増となった。



設備稼働率(4月)

(1)4月の設備稼働率は75.9%となり、前年同月から14.3ポイント、前月から1.2ポイントそれぞれ上昇。

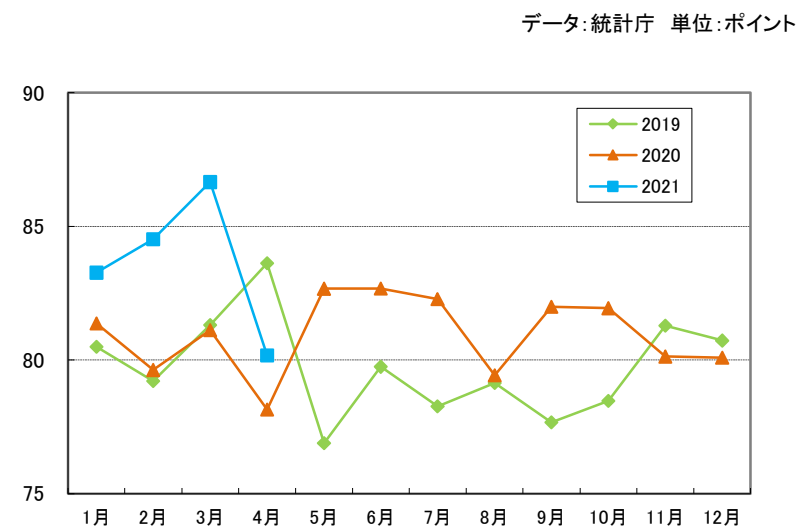
(2)製造業の分野別では、材木、木製品及びコルク製品(83.8%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品(59.3%)が最も低い稼働率であった。



消費者信頼感指数(4月)

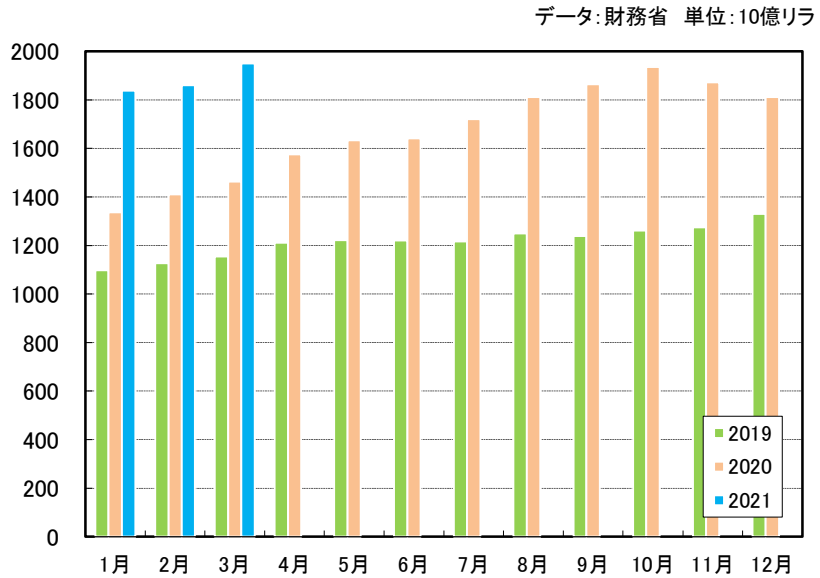
(1)4月の消費者信頼感指数(季節調整値)は80.2ポイントで、前月から6.5ポイント低下。

(2)内訳では、「現在の家計の財政状況」、「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」、「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」の全項目が前月から低下した。



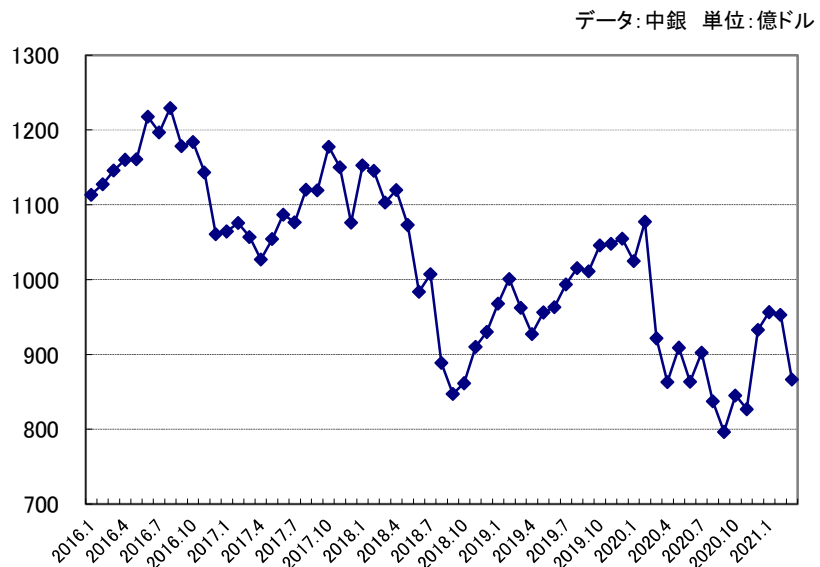
中央政府債務残高(3月)

(1)3月末時点での中央政府債務残高は1兆9500億リラとなり、前月比4.9%増、前年同月比33.4%増となった。
 (2)また、国内債務比率は57.0%、自国通貨債務比率は42.6%(2020年末は43.8%)となっている。
 (3)なお、債務残高のうち円は1.6%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。



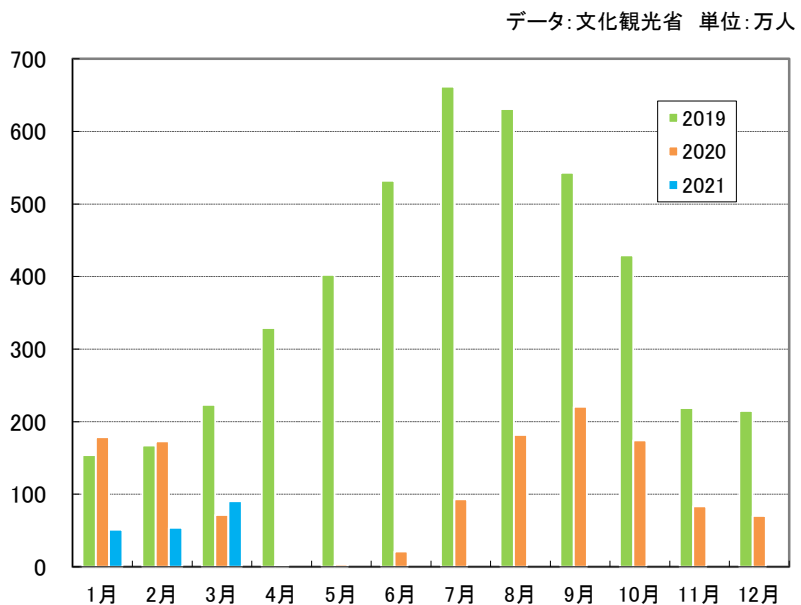
外貨準備高(3月)

(1)3月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は866.89億ドルとなった。
 (2)前月から89.86億ドル減少し、4ヶ月ぶりの減少となった。



外国人訪問者数(3月)

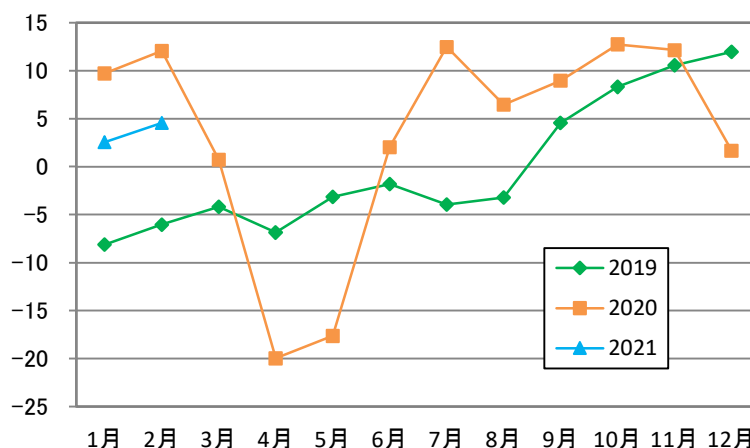
(1)3月の外国人訪問者数は905,323人で、前年同月比26.07%増。日本は329人で前年同月比87.09%減であった。
 (2)国別ではロシアが最も多く、219,458人で全体の24.24%を占め、以下、イラン(71,517人)、ドイツ(70,969人)となっている。



小売売上高(2月)

(1)2月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)4.6%増、前月比(季節及び日数調整後)3.4%増。
 (2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比8.1%増、通販が同80.1%増、繊維・衣料が同14.8%減となった。

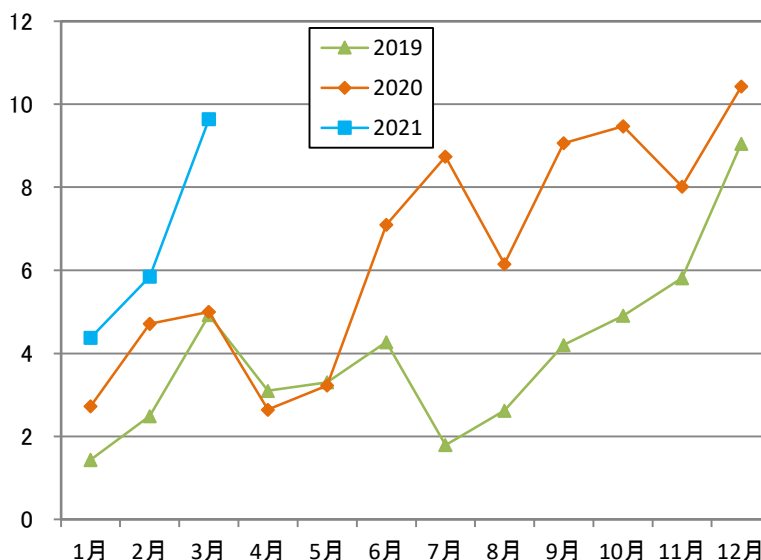
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



新車販売台数(3月)

(1)3月の新車販売台数は96,428台で前年同月比92.8%増。
 (2)3月の内訳は乗用車が76,357台(前年同月比91.4%増)、小型商用車が20,071台(同98.3%増)となった。

データ:自動車販売協会 単位:万台



住宅販売戸数(3月)

(1)3月の住宅販売戸数は111,241戸で前年同月比2.4%増となった。
 (2)3月は新築が33,365戸(前年同月比2.1%減)、中古が77,876戸(同4.4%増)。
 (3)3月の住宅ローンでの購入は21,815戸(前年同月比49.7%減)、その他が89,426戸(同36.9%増)。

データ:統計庁 単位:万戸

